

【質問1】 事業背景について

(質問内容)

実施要領2の(1)事業背景について、“セシウムが生成物に移行しないメタン発酵…”とありましたが、当方の知見では必ずしもそう言い切れないと考えております。

その点において、裏付けられる資料があればお示しいただければと思います。

(回答)

本事業では、セシウムは発酵残渣及び廃液にのみ含まれ、メタンガスには含まれないと考えています。

セシウムがメタンガスに移行しない根拠とするものは、下記文献となります。

金原他(2013):「放射性物質で汚染された植物バイオマスの減容化総合処理システムの開発」,『環境バイオテクノロジー学会誌』, Vol.13, No.1, p 31-38, 環境バイオテクノロジー学会

【質問2】 参加資格について

(質問内容)

共同事業体としての参加申込みは可能でしょうか。実施要領3の(8)“類似業務の受注実績”が資格要件に挙げられておりますが、単体企業ではその要件を満たさないため、実績のある企業との共同参加もしくはオブザーバーとして連名にする等の対応ができるのでしょうか。

(回答)

本プロポーザルでは、共同事業体等での参加は想定しておりません。参加資格要件を満たす個人または単独事業者等で参加してください。

【質問3】 提出書類について

(質問内容)

参加申込みを行う場合、会社謄本や納税証明書および財務諸表の提出について記載がないのですが、本件については明記されている資料のみで審査が行われるものと捉えてよろしいでしょうか。

(回答)

本プロポーザルにおける審査については、基本的に実施要領で指定している提出書類を用いて行います。その他の証明書類等については、後日提出を求める場合があります。

【質問4】 実施要領3参加資格要件（8）について

（質問内容）

「エネルギー利活用事業『等』」、「類似の業務」につきまして具体的にご教示をお願いいたします。

（回答）

エネルギー利活用事業等についてですが、本事業においては産出されるエネルギー及び二酸化炭素の利活用を考えていることから、副生成物である発酵残渣や廃液についての利活用事業についても想定しています。

また、類似の業務については、業務の一部に上記の事業についてのコンサルタントを含む業務とします。

【質問5】 実施要領3参加資格要件（8）について

（質問内容）

実績について、国または地方公共団体とありますが、民間企業における実績も加えて頂けませんでしょうか。

（回答）

本プロポーザルの参加資格要件については、国または地方公共団体からの受注実績としており、民間企業からの受注実績については含めておりません。

【質問6】 実施要領8企画提案書の提出について

（質問内容）

エネルギー供給量については、必要量すべてを供給する必要はなく、大熊町において実現可能な事業規模とするとなっておりますが、その場合、採算性についての考え方をご教示願います。

（回答）

事業可能性調査であることから、採算が取れることを重視しています。

【質問 7】 実施要領 1 0 優先交渉権者選定の基準③経費の妥当性について

(質問内容)

「建設費、維持・管理費について実現可能な試算がなされているか」とありますが、これは本業務により明らかにされるものであり、企画提案書に記載するものではないと思料いたします。提案者の実績等を事例として企画提案書に記載せよということなのでしょうか。

(回答)

本項目については、事業の実現可能性を判断するための目安となる大まかな試算で構いません。ただし、過去に一般的な試算よりも採算性の良いシステムを構築している実績がある場合はその数値を使用し、プレゼンテーションにおいて実例を提示してください。

【質問 8】 実施要領 1 3 契約の締結について

(質問内容)

契約条件の確認をさせて頂きたく、契約書案文をご提示願います。

(回答)

契約書については、優先交渉権者との協議の上、内容を決定します。

【質問 9】 仕様書 2 目的—エネルギー等供給事業の範囲について

(質問内容)

仕様書に記された「メタン発酵事業」とは、メタン発酵を行うだけでなく、それにより得られたメタンガスを用いて発電等を行い、別添資料に示された電力、熱、CO₂ を供給する事業までが対象と考えてよろしいでしょうか。

またその場合、発電した電力は、政府の固定価格買取制度を用いて売電する方がメリットが高い場合も考えられますが、売電考慮した提案も可能でしょうか。

(回答)

本事業範囲については、エネルギー等生成から供給までが対象となります。

また、政府の固定価格買取制度を考慮した提案も可能です。

【質問 1 0】 仕様書 4 業務内容 (1) 大熊町内より調達可能な原料の検討について

(質問内容)

大熊町で調達可能な原料として、下水汚泥、浄化槽汚泥、し尿、あるいは食品加工工場での加工残渣なども考えられますが、将来計画も含めこれらの情報についてご提示を頂きたい。

また、原料はあくまでも町内に限定されるとの理解でよろしいでしょうか。

(回答)

将来的に大熊町内から調達可能な原料については、まちづくりの進捗等に依存することから提示できません。

原料の調達先については、本プロポーザルでは町内からの調達のみとします。

【質問 1 1】 仕様書 4 業務内容 (3) 施設等の整備について

(質問内容)

メタン発酵施設は準工業地域または工業地域での整備となりますが、計画地の用途をご教示願います。

(回答)

メタン発酵施設の建設地は未定です。

【質問 1 2】

(質問内容)

代表団体はイノベーションコーストとの連携しているエンジニアリング団体となる可能性あるが、コンソーシアム（農業や林業）との参加は可能か？

(回答)

本プロポーザルでは、共同事業者等での参加は想定しておりません。参加資格要件を満たす個人または単独事業者等で参加してください。

【質問 1 3】

(質問内容)

世界及び日本のセシウム除去技術を活用し、有効な手法提案、一部実玉の実証が必要な場合、町役場の協力、環境センターの協力は期待できるのか（既にあるデータとの照合）

(回答)

本事業を進めるにあたって大熊町が所有するデータが必要な場合、公開可能なデータについては公開します。他団体の協力については、大熊町は関与できません。

【質問 1 4】

(質問内容)

セシウム等の分離、濃縮してカプセルに埋設などの選択肢は排除しないか？

(回答)

排除しません。

【質問 1 5】

(質問内容)

海外勢の参加（一部実証）は排除しないか？

(回答)

本プロポーザルの参加資格は、実施要領の3参加資格要件（6）に明記してあるとおり、日本国内に本社、支社あるいは支店等を有していることが要件となります。

【質問 1 6】

(質問内容)

栽培予定の作物などの提案は可能か

事業性と経済性の両立を期待しての調査とかいして良いか？

(回答)

栽培作物の提案は可能です。

事業性と経済性の両立の可能性を調査します。

【質問 17】

(質問内容)

対象は大熊町全域でよいか（中間貯蔵候補地は不要か）

(回答)

本プロポーザルでの提案対象地域は、大熊町全域で利用可能な地域となります。

【質問 18】 使用するバイオマス材料について

(質問内容)

木質（木材）バイオマス（のみ）のメタン発酵処理に関しては、森林総研等が進めておりますが、まだ実規模レベルの実績に至っておりません。他のバイオマス（食品残渣、原水汚泥、家畜糞尿等）を一緒に利用することによりその実現性は上がりますが、町の現状においてはこれらのバイオマスを確保することは困難です。

本実証計画を立てる場合、メタン発酵対象基質は木質（木材）バイオマスだけで考えるのでしょうか。それとも、復興による他産業の振興も仮定条件として考慮してよろしいでしょうか。

また、メタン発酵システムによるエネルギー生産を検討する際に、経済性や効率を上げるために事前事業（メタン発酵対象基質の栽培等）も検討に入れてよろしいでしょうか。

(回答)

本事業において、原料とするバイオマスの指定はありません。復興過程における利用可能なバイオマスの変遷について考慮することは可能です。

また、事前の実証事業については、本事業の提案結果をもとにコンソーシアムを立ち上げ、実現可能性についてより深く検討していくため、本プロポーザルにおいて検討する必要はありません。

【質問 19】 発酵残渣及び廃液の処理について

(質問内容)

放射性木質バイオマスによるメタン発酵を行った場合、放射性セシウムのメタンガスへの移行は無いものの、約2倍に濃縮された発酵残渣及び、廃液が生成されます。これらの処理施設及び費用についても、今回の業務において設計及び試算条件として考慮するのでしょうか。

(回答)

発酵残渣や廃液について、処理が必要となる場合はそのための施設や費用も計上してください。

【質問20】 他のバイオマス技術の提案について

(質問内容)

メタン発酵により放射性セシウムが濃縮された残差が生成されることを考えると、他のバイオマス技術（木質バイオマスを直接燃焼もしくはバイオエタノール等）の方が、エネルギー獲得性、セシウム除去性とも効率が良い可能性もありますが、比較検討の上メタン発酵バイオマス以外の方式を提案することは可能でしょうか。

(回答)

本事業ではメタン発酵によるバイオマス活用事業の実現可能性調査を目的としているため、他の方式によるバイオマス活用の提案は受け付けておりません。

【質問21】 バイオマスの調達先について

(質問内容)

設定されているイチゴ栽培施設が必要とするエネルギー等は全て、地産地消型という観点から町内において調達できるバイオマスから供給するという考えでしょうか。それとも隣接する相双地区など町外からの調達も可能と想定しているのでしょうか。

(回答)

本プロポーザルにおけるバイオマスの調達先は、大熊町内のみを対象としています。